

同窓会主催雅楽演奏会



平成30年度
杉並区立松溪中学校

SHOU
KEI

松溪だより

10月(1)号
第10号



<http://www.suginami-school.ed.jp/shoukeichu/>

教育目標

- 自学・自立
- 思いやり・感謝
- 鍛錬

—「創立70周年松溪中学校文化ウィーク」の始まり—

校長 赤荻 千恵子

—同窓会主催 第1期芝氏雅楽演奏会—

9月16日に、松溪中学校アリーナで、第1期卒業生（杉並区名誉区民）芝祐靖氏と伶学舎の皆さまによる、松溪中学校創立70周年記念雅楽演奏会（同窓会主催）が開かれました。

有名な「越天楽」の演奏をはじめ、わらべ歌等、親しみやすい曲もたくさん演奏してくださいました。また、芝祐靖さん作曲の楽曲をご本人が「龍笛（りゅうてき）」を吹いて披露してくださいました。会場が感動に包まれました。

また、芝氏から、在学当時の松溪中学校の生活をうかがい、戦後の学校の様子に思いを馳せました。芝氏は、アリーナに掲げている運動会のスローガン「輝け真の力～70年の歴史を越えろ」にも、すぐに気付いてくださいました。

最後に、雅楽で演奏される松溪中学校の校歌を鑑賞し、また会場全員で歌い上げました。松溪中学校70年間の時間を実感いたしました。同窓会の皆さまのおかげで、かけがえのないひとときをもつことができました。ありがとうございました。

— 創立70周年記念文化発表会 —

創立70周年記念文化発表会（舞台の部）を、10月19日（金）に開催します。この合唱コンクールをスタートとして、創立70周年松溪中文化ウィークが始まりです。

各学年のリハーサルで、他クラスの合唱を聞き合うことで、自分のクラスの課題が、はっきり見えてきたようです。練習にますます気合が入ってきました。今年も、玄関ホールや中庭から、力強い歌声が響いてきます。スローガン「心に刻め～我らの歌で新章へ～」の通り、未来を感じる歌声を期待しています。

松溪中学校には、質の高い文化が70年間受け継がれています。

地域・保護者の皆さま、杉並公会堂にお越しいただき、生徒への声援をお願いいたします。

—3年生男子、温かい心遣いを発揮—

10日の放課後、3年生男子7人ほどが下校途中、松見橋のたもとで、体調を崩した女性に出会いました。我が松溪中生は、勇気をもって女性に声を掛けました。そして、近くの大人に助けを求めました。偶然、本校の小川先生が通りかかり、タクシーを呼ぶことができました。加えて、3年男子は、病院へ向かう途中であったその方の自転車を引いて病院まで届けたのです。

後日、元気になられた女性（中島さんとおっしゃいます）が、「本当に助かりました。お礼を伝えたい」と学校までいらしてくださいました。

外に開かれた気持ちとちょっぴりの勇気をもって、中学生は人を助けることもできること、分別のある若者であることを改めて感じました。

松溪中生をますます誇らしく思いました。

—展示の部・松溪中に集う会 開催—

松溪中文化ウィークの後半は、文化発表会（展示の部）です。今年度は、70周年に関する調べ学習も含め、各教科や学年からの展示物は、28種類に及びます。加えて、PTA 作品・ふれあいの家「今を生きる君たちへ」・各小学校児童作品の展示もあります。「Let's create! the 70th world 70年の歴史を刻め」のスローガンの下、皆さんの心にたくさんの作品が刻まれるよう願います。

また27日（土）9時30分より創立70周年を祝って「松溪中に集う会」を開催します。保護者・地域の皆さま、是非ご参集ください。